

1. ウォーキング・ポーズイング : 三島 亜希子
2. シェイプアップ : 上村 正子
3. オーディショントレーニング : 岩瀬 晃
4. 栄養学 : 小島 香菜子
5. ヘアメイク : 星野 尚之
6. カメラワーク : 石田 英士
7. スタイリング : 難波 由美子
8. カラー : 杉本 祐子
9. ファッション論 : 上間 常正
10. 素材 : 小笠原 宏
11. 英会話 (シニアコース) : SUZANNE STEINER
12. 英会話 (エレメンタリーコース) : JERRY SCHLEGEL
13. フランス語 : TOUSCOZ PHILIPPE-JEAN

科目名	ウォーキング・ポーズイング	教員名	三島 亜希子
授業時数・単位	180 時間 6 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>* 人の第一印象は「胸から上・顔」。人から見られるモデルの仕事は[笑顔]と[姿勢]が重要です。</p> <p>* 姿勢は、身体の姿勢から物事に対するヤル気の姿勢。常に前向きに取り組み、日常から意識を持つ。 また、自分自身の心理状態をコントロールしながら他者への気配りを習慣づける。</p> <p>* 目指す目標が同じクラスの中で友人関係を築き、また他科や先輩たちとも交流を持ちファッションの情報を得て、コミュニケーションの場として視野を広げる。</p> <p>* 基本的な動作から身のこなし方、各人の成長と自立、プロへの知識を学び洋服に対する理解を深めセンスアップを行いながら、どんな服でも表現できるように指導します。</p>		
到達目標	<p>* 基本姿勢から身体の癖・ヒズミを修正し、ウォーキング&ポーズイングのテクニックをマスターする。</p> <p>* 定期的な身長・体重測定を行い、体形の管理</p> <p>* インターンシップや卒業・修了ファッションショーなどで実践経験をし、校内で行うオーディションで一人でも多く、モデル事務所や芸能事務所に所属できるようにする。</p>		
授業の方法	<p>* 各人の個性・能力を引き出し、良いところを伸ばし、服を見せる楽しさを知ってもらう。</p> <p>* 簡単なストレッチから、身体のヒズミ・癖を直し、身長成長を望む。</p> <p>* 時にビデオ撮影を行い、自分を第三者の目で把握し、不足している部分を知り改善する。</p> <p>* グループにて他者とのタイミングや呼吸を合わせる練習をしながら協調性を高める。</p> <p>上記を学ぶことにより一年間の短い時間ではあるが、プロの新人モデルを目標に指導します。</p>		
成績評価の方法	<p>○出席率 60%</p> <p>○授業に対する積極性・授業態度(マナー) 30%</p> <p>○テスト結果 10%</p> <p>○課題提出 加点+0~15%</p> <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>◎特に夏休み・冬休み期間中は、自宅での復習を行って下さい。</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	自己紹介 アンケート&採寸
2回	ウォーキング 初級	体重測定 基本姿勢&ストレッチ (重心移動・バックw・モモ上げw)
3回	↓	基本姿勢&ストレッチ (ステッキw・スローw・1/4の首つけ)
4回	ポーズイング	顔の表情作り 基本ポーズ
5回	ウォーキング 初級	ベーシックw (足の運び・重心移動・サイドターン)
6回	ポーズイング	体重測定 基本ポーズ
7回	ウォーキング 初級	ベーシックw
8回	↓	自分の歩く姿をチェック (ビデオ撮影)
9回	↓	ベーシックw (ハーフターン)
10回	撮影準備	体重測定 ヘアメイク
11回	ウォーキング 初級	ベーシックw (つま先立ちw・間の取り方CD使用)
12回	ポーズイング	基本ポーズ
13回	ウォーキング 初級	ベーシックw (教室内をラウンド)
14回	撮影準備	体重測定 ヘアメイク
15回	ポーズイング	自分の姿をチェック (ビデオ撮影)
16回	ウォーキング 初級	ベーシックw (ハーフターンの為にフルターン)
17回	撮影準備	体重測定 ヘアメイク
18回	ウォーキング 初級	ベーシックw (布を使用し見せ方・ワイドスタンス)
19回	ビデオ鑑賞	卒展DVD
20回	ウォーキング 初級	ベーシックw
21回	撮影準備	体重測定 ヘアメイク
22回	ウォーキング 初級	ベーシックw
23回	心得&業界の基礎知識	テキスト配布
24回	ウォーキング 初級	ベーシックw 夏休みの課題
25回	↓	体重測定 ベーシックw 課題提出
26回	↓	ベーシックw (サイドターン)
27回	↓	↓ USBスティック (4GB)
28回	市場調査 (雨天決行)	マップ作り
29回	◎ウォーキング&ポーズイング	◎前期まとめ&テスト オーディション形式 (TV・ビデオカメラ使用)
30回	ウォーキング&ポーズイング	前期まとめ&復習
31回	ウォーキング 上級	アドバンス (フルターン・3/4ターン)
32回	↓	↓ (前期写真チェック)
33回	★インターンシップ	☆日暮里コレクション 衣装合わせ

34回	ポーズイング		バリエーション
35回	ウォーキング	上級	アドバンス ジャケットの扱い&廊下にてw
36回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク
37回	ウォーキング	上級	アドバンス
38回	想像性の表現		音楽からのイメージを表現
39回	ウォーキング	上級	アドバンス
40回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク
41回	ウォーキング	上級	アドバンス インターンシップでの見せ方
42回		↓	↓ (仮)ピギーズスペシャル作品チェック
43回		↓	↓
44回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク
45回	★インターンシップ		☆ピギーズスペシャル本番
46回	ポーズイング		バリエーション
47回	ウォーキング	上級	アドバンス フォーメーション&メンズw
48回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク
49回	ウォーキング	上級	アドバンス バックの持ち方・フォーメーション・階段の昇り降り
50回	心得&業界の基礎知識		テキスト使用 各自持参
51回	ウォーキング&ポーズイング		年内まとめ
52回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク 冬休み課題
53回	ウォーキング	上級	アドバンス 小物の扱い方 (手袋・メガネ・扇子・傘) 課題提出
54回		↓	↓ (仮)リメイク作品チェック
55回	撮影準備		体重測定 ヘアメイク
56回	ウォーキング	上級	アドバンス ドレス&エスコート (ドレス使用)
57回	ウォーキング&ポーズイング		アドバンス 通販番組&舞台の大きさの違いの見せ方
58回	◎ウォーキング&ポーズイング		◎後期まとめ&テスト オーディション形式 (TV・ビデオカメラ使用)
59回	ポーズイング		体重測定 リメイク作品のポーズイング
60回	ウォーキング&ポーズイング		一年間のまとめ オーディション練習・リプレイ (TV・ビデオカメラ使用)

科目名	シェイプアップ	教員名	上村 正子
授業時数・単位	90 時間 3 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>モデルとしての体形の維持・管理のためのシェイプアップトレーニングを行う実技の授業です。</p> <p>内容としては、ジャズダンス、ヨガ、ヒップホップなどを取り入れ、楽しい授業を目指します。</p> <p>まず、しっかりとコミュニケーションを取り、一人一人の想いを聞き、夢に一步でも近づけるように指導・サポートをします。</p> <p>体をしぼる事はもちろんのこと、同時に心のケアも大切にしていきたいと思っています。</p> <p>一年間で大きく変化・成長できるような、そして、夢実現に近づけるような授業を目指します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・360度どこから見ても綺麗な姿勢とポジティブなイメージで立てるようになること。 ・1年後の最終オーディションに向け、自分のアピールポイント(特技)を強めること。 ・前向きかつポジティブに自己アピールをできるように、笑顔であいさつをし、気持ちよく受け応えができる習慣を身につけ、気力・体力・精神力を養い人間力を高めること。 		
授業の方法	<p>学生一人一人とコミュニケーションを取り、一人一人が抱える問題や悩みを見逃さず助言・サポートします。</p> <p>そして、毎回の授業で必ず笑顔にし、一つでも多く自分のアピール力を増やすためのサポートをします。</p> <p>前半70分は、曲に合わせてウォーミングアップ→ストレッチ→筋トレ→ヨガマットを使いストレッチや柔軟、身体のメンテナンスをし、後半70分は、曲でリズムに合わせたウォーキングステップ→ダンスの振り付けを覚えて踊ります。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 20% ・コミュニケーション力 10% ・出席率 20% ・笑顔、アピール力 10% ・努力度 20% ・ダンス 20% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

科目名	オーディショントレーニング	教員名	岩瀬 晃
授業時数・単位	90 時間 3 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>◎正しい発声・発音の基礎を身に付ける</p> <p>◎文章を初見でつかえずに読める力を付ける</p> <p>◎感情表現を豊かに台詞が言えるようになる</p> <p>◎演技力を付ける</p> <p>◎人前に出てあがらないように度胸を付ける</p>		
到達目標	<p>◎声が楽に出るようになる事</p> <p>◎喜怒哀楽の表現が出来るようになる事</p> <p>◎演技力を付ける事</p> <p>◎大勢の人の前でも、物怖じせずに持てる力を十分に発揮できる自信を付ける事</p> <p>◎卒業時のオーディションだけでなく、将来通用する実力を付ける事</p>		
授業の方法	<p>◎毎回前に出て発表します</p> <p>◎最初は同じ事をやりますが、早く学生の資質を見極めてそれぞれの学生に合わせた作品を与えていきます</p> <p>◎テーマを与えて演技してもらいます</p>		
成績評価の方法	<p>◎暗記力テスト</p> <p>◎題材を与えて発表</p> <p>◎自分がやりたいものを選んで発表</p> <p>どの程度身に付いているかで採点します 80%</p> <p>◎授業態度 20%</p> <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>◎オーディションに向けて早くパフォーマンス内容を決めるようにします</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	●授業説明・アクセント矯正	●作文提出・プリントを渡してアクセントチェック
2回	┌	┌
3回		●初めに
4回		男子は「吾輩は猫である」
5回	●文章の朗読	女子は「チェックの迷い」
6回	┌ ●詩の朗読	┌ を読んでもらって声質・資質を見極める
7回	●天気予報	●毎回「あいうえおの唄」「ういろう売り」を
8回	●テーマを与えて	授業の初めに必ずやる
9回	演技する	
10回		●プリントを渡して前に出て発表する
11回	┌	┌
12回	●試験(与えた課題、自分がやりたいもの、暗記力チェック)	
13回	┌	┌
14回	●時事ニュース	
15回	┌ ●CM	
16回	┌ ●喜怒哀楽	
17回	●感情を入れて台詞を	●毎回発声・発音を必ずやる
18回	言う	
19回	┌	●色々な作品プリントを渡して発表する
20回	┌ ●このあたりから	
21回	オーディション模索	┌ ●喜怒哀楽を取り入れて台詞等をやる
22回		
23回	●オーディションの練習	●演技力を身に付ける
24回	┌ ●台詞	
25回	●二人台詞	
26回	●三人台詞	
27回	●男女の台詞	
28回	●演技	
29回	┌	┌
30回	●試験／CM・詩の朗読・台詞の中から与えた題材と自分が選んだものを発表	

科目名	栄養学	教員名	小島 香菜子
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>美しいプロポーションのモデルになるためには避けて通れないダイエット。「食べて、動いて(燃やして)、デトックス(出す)」これがキチンとできればダイエットは成功。栄養学ではそのうちの「食べる」と「デトックス(出す)」を学びます。</p> <p>どんなものを食べれば、美しくなれるのか？ どうすれば身体に不要なものを出すことができるのか？</p> <p>食べないダイエットではなく、食べると心と身体が美しくきれいになる食事の選び方を学習。</p> <p>基本的な栄養素はもちろん、古今東西の食養理論や身体のメカニズムについてなど、幅広い栄養学の知識を身につけたモデルになることを目指します。</p> <p>オリジナルの食事チェックシートを使って、これまでの食生活を徹底的に見直します。</p>		
到達目標	<p>美しいプロポーションに必要な食品や食事の選び方をマスターし、プロのモデルになるための自覚を持ち、なりたい自分になるための食事を、自分自身の手で作れるようになること。</p>		
授業の方法	<p>学生の性格、個性、能力を理解した上で、分かりやすい授業を目指す。</p> <p>また、各々のライフスタイル(一人暮らし、実家暮らし等)に応じた調理アドバイスや身体の悩みなどへの細やかな対応を行う。</p> <p>食事指導は前期、後期と2回の個人面談を行い、継続的に、特にメンタル面も細かく丁寧にサポートしていく。</p>		
成績評価の方法	<p>◎小テストと期末テストの点数 70%</p> <p>◎授業、課題に対する積極性・授業態度(マナー) 30%</p> <p>◎出席率 加点+0~15%</p> <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>食事は毎日のことなので、正しく実践すれば必ず結果がでます。</p> <p>特に前期は絶対に授業を休まずに、集中して必要な情報をしっかりと身につけて下さい。</p> <p>授業で習ったことを家で積極的に実践し、継続していくことが大切です。</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	授業概要説明、アンケート実施
2回	自己チェック	これまでの食事&ライフスタイルチェック、食事チェックシート
3回	健康的なダイエット①	正しい情報、間違った情報、個人面談(前期①)
4回	健康的なダイエット②	ダイエットプログラム、個人面談(前期②)
5回	健康的なダイエット③	食べてよいもの、食べてほしくないものリスト
6回	調理実習①	だしの実習(本物の味を知る)
7回	基礎栄養学①	炭水化物
8回	基礎栄養学②	脂質
9回	基礎栄養学③	たんぱく質
10回	基礎栄養学④	ビタミン
11回	基礎栄養学⑤	ミネラル
12回	基礎栄養学⑥	酵素、水
13回	復習	復習、アンケート(夏休中のライフスタイル)
14回	前期のまとめ	前期のまとめ
15回	テスト	テスト、後期授業について
16回	前期の復習	テストの振り返り、個人面談(後期①)
17回	デトックス①	食品添加物、個人面談(後期②)
18回	↓	↓
19回	デトックス②	月経リズム
20回	↓	↓
21回	デトックス③	代謝アップ法(骨盤・季節の身体)
22回	デトックス④	代謝アップ法(低体温)
23回	調理実習②	簡単に作れるヘルシーメニュー
24回	東洋理論①	マクロビオティック
25回	東洋理論②	陰陽五行、体質チェック
26回	献立作成実習	体質タイプ別に献立を考える(グループワーク)
27回	↓	↓
28回	↓	↓
29回	↓	↓
30回	献立発表会	1年のまとめ

科目名	ヘアメイク	教員名	星野 尚之
授業時数・単位	90 時間 3 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>日々洋服を着替える事と同等に、ヘアメイクでTPOに合わせて自身の印象を調整できるスキルを身につけます。</p> <p>ファッション業界をリードする人々は、いわゆる『おしゃれへのこだわり』を数多く持っています。</p> <p>この授業では、ヘアメイクの実践講習を通し、印象調整力・アレンジ力・演出力・表現力等を養うことで、『こだわり』の数を増やし、ファッション業界をリードしていく人材へ成長していくためのお手伝いをします。</p> <p>また、授業にネイルアート実習なども取り入れ、自身のファッション度アップに挑戦し、一人ひとりのセンスアップにも繋げていきます。</p>		
到達目標	<p>自らが苦勞し、悩み、努力し、挑戦し獲得したヘアメイク等のスキルや、自分自身のセンスアップ経験を仕事に生かし、卒業後に所属する企業等のあらゆる現場で、幅広く生かすことができるようになることを目標とします。</p>		
授業の方法	<p>各種広告・雑誌・ファッションショー等の現場の状況解説を通し、</p> <p>また、相モデル等での実技講習を行うことで、実践的なヘアメイクの知識・技術の指導を行います。</p> <p>何かを学ぶ、覚える、計算する、制作する等の左脳的学習とは異なり、</p> <p>発見する、感じ取る、想像する、生み出す力を刺激する授業になります。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物有無・出来栄え・伸長度 50% ・出席率 20% ・受講態度 15% ・課題取り組み姿勢 15% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

回数	授業テーマ	授業内容
1回	目標設定 道具説明 錯覚の作用	センスアップ、変化すること、できること
2回	ベースメイク から ファンデーション	質感、輝き
3回	アイブロウ1	お手入れ、修正、描き方
4回	アイブロウ2	セクシー、クール、キュート 印象別
5回	アイメイク(アイライン)	セクシー、クール、キュート 印象別
6回	アイメイク(アイシャドー)	セクシー、クール、キュート 印象別
7回	アイメイク(まつげ)	セクシー、キュート 印象別
8回	アイブロウ3	レパートリーの重要性
9回	チーク	セクシー、クール、キュート 印象別
10回	リップ	セクシー、クール、キュート 印象別
11回	遠心的 求心的	印象調整力強化
12回	フェイスーンバランス	印象調整力強化
13回	トータルメイク セクシー	セルフスケール
14回	トータルメイク クール	セルフスケール
15回	トータルメイク キュート	セルフスケール
16回	ヘアー セクシー	カール ウェーブヘアー
17回	ヘアー クール	ブロー ストレート
18回	ヘアー キュート ポニーテールベース	キュート、スポーティー
19回	ヘアー パンク ロック	既成概念を壊し新たなデザインを作り出す
20回	ヘアー エレガント アップ	夜会巻き ソフトアップ
21回	ヘアー ポニーテール毛先処理 お団子	各種まとめ髪 お団子
22回	編み込み	各種編み込み
23回	エクステ	テクニック、色の組み合わせ
24回	トータルヘアメイク	セルフスケール
25回	トータルヘアメイク	セルフスケール完成
26回	ネイルアート1	設計図、ネイルの形、ベース
27回	ネイルアート2	ベース、装飾、ペイント、
28回	ネイルアート3	装飾、ペイント、組み立て
29回	ネイルアート4 ヘアメイク 撮影	ヘアメイク、撮影
30回	ネイルアート予備 ヘアメイク 撮影	最初の授業で提出の目標設定を確認

科目名	カメラワーク	教員名	石田 英士
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>ファッションモデルとして撮影業務に携わる人間としての知識やマナーなどを理解し、その上で撮影実習を通し、モデルとしての表現の幅を広げることを目標とします。</p> <p>スタジオ撮影ではテーマごとにイメージを表現し、ロケ撮影ではシチュエーションや環境に応じて臨機応変に対応する力を身につけます。</p> <p>ユニット撮影ではスタッフとのコミュニケーションの中で人の求めているイメージを読み取る力を養います。</p> <p>様々なシチュエーションの撮影実習により、幅広い表現力と対応力を身につけて、総合力の高いモデルの育成を目指します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションモデルに必要な撮影知識を理解し、幅広い表現力や様々なポージングなどを習得すること。 ・数多く撮影実習を経験することによって、現場対応能力を、メンタルを含め身につけること。 ・撮影集中力をつけること。 		
授業の方法	<p>撮影実習を中心に授業を進めていきます。</p> <p>撮影の中でポージングや表情などアドバイスをし身につけてもらいます。</p> <p>撮影データは必ず復習し、次の撮影に自身で新しい課題を見つけるように指導します。</p> <p>準備やイメージ作りも大事にし、仕上がりや本番だけでなく、自己プロデュース力を高めていけるように指導します。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の仕上り 55% ・表現力 25% ・集中力 10% ・態度加点 +0～10% ・準備 10% ・出席加点 +0～15% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

回数	授業テーマ	授業内容
1回	撮影とは？	撮影の基礎知識
2回	デジカメ講習＋撮影実習	デジカメ、レフ板の使い方、内庭にて撮影実習
3回	撮影実習	表参道スナップ
4回	撮影実習	グレーバックにてスタジオ撮影
5回	撮影実習	水着撮影
6回	撮影実習	代々木公園にてロケ撮影
7回	ファッション撮影とは？	ファッション撮影における表現を学ぶ
8回	撮影実習	フリーイメージ撮影
9回	撮影データチェック	データ復習、セレクト
10回	撮影実習	コート(冬物)ロケ撮影
11回	撮影実習	黒を基調としたルックにて黒バック撮影
12回	撮影実習	白バックにてナチュラル撮影
13回	撮影実習	Beauty撮影
14回	撮影実習	白バックにてナチュラル撮影
15回	撮影実習	スタイリスト科デザインコスチュームにてスタジオ撮影

科目名	スタイリング	教員名	難波 由美子
授業時数・単位	90 時間 3 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スタイリストの種類や仕事を知り、ファッションコーディネート楽しさを体得することを目指す。 ・ファッションアイテムなどの基礎を学び、コーディネートのスキルを養う。 ・グループ制作活動を通じて協調性と自主性を身につけ、スタイリストやファッションアドバイザー、モデルとしてのコミュニケーション力の習得を目指す。 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・色・柄・素材・形をトータル的に考え、ファッションコーディネートの提案ができるようになること。 ・テーマやイメージに合わせたコーディネートができるようになること。 ・クライアントやカメラマン、顧客に対して、ファッション用語で話し説得力のある説明ができるようになること。 		
授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークを通して、コミュニケーション力を養えるように努めていく。 ・自主的に自分自身を磨こうとしたり、世の中の動きにアンテナを張れるように、常に情報収集を心掛けることを伝えていく。 ・撮影実習を通して、創造する力や発想力を身につけられるように指導する。 		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題(出来栄えなどの構成力も含む) 40% ・コーディネート力 20% ・スタイリストの実技 20% ・テスト 20% ・出席率 加点+0~15% ・授業、課題に対する積極性、授業態度 加点+0~10% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

回数	授業テーマ	授業内容
1回	スタイリングコーディネート基礎	スタイリングコーディネートの三要素
2回	撮影実習1	テーマに合わせたコーディネート撮影
3回	ファッションが教えてくれたこと	ビデオ鑑賞を通してファッション業界を学ぶ
4回	撮影実習2	テーマに合わせたコーディネート撮影
5回	スタイリングを提供する仕事	スタイリストの種類や内容を知る
6回	確認テスト/学校のショーを知る	確認テスト/学校のショーの内容をビデオ鑑賞で学ぶ
7回	アイロンのかけ方	アイロンの温度と衣類の取り扱い方
8回	アイテムの基礎/リサーチ	基本アイテムの種類/リサーチ
9回	アイテムの基礎/リサーチ	基本アイテムの種類/リサーチ
10回	アイテムの基礎/リサーチ	基本アイテムの種類/リサーチ
11回	撮影実習3	物撮り
12回	物撮りの講評/確認テスト	物撮りの講評/ペーパーテストと実技テスト
13回	共通性のあるコーディネート	色・柄の共通性を持たせたスタイリング
14回	共通性のあるコーディネート	色・柄・素材・アイテムの共通性を持たせたスタイリング
15回	撮影準備①	テーマやコーディネートの打ち合わせ
16回	撮影準備②	衣裳、メイク、ヘアの打ち合わせ
17回	撮影準備③	コーディネートチェック、スタイリストとモデルの打ち合わせ
18回	撮影実習4	プロのカメラマンによる撮影実習
19回	ポートフォリオについて	撮影実習の仕上がりをもとにポートフォリオについて学ぶ
20回	イメージ表現	イメージに合わせた服選び
21回	小物の基礎知識	アクセサリ、シューズ、帽子、バッグの基礎知識
22回	体型フォローテクニック	体型をカバーするスタイリング
23回	店舗の流行リサーチ	秋の流行リサーチ
24回	スタイリングコーディネート	モデル科カメラワーク撮影の衣装準備
25回	服に小物が溶け込んだコーディネート	服や色に合わせた小物をコーディネート
26回	後期まとめ/確認テスト	テスト/未完了課題の完成
27回	シルエットとディテール	ワンピースの種類とディテール
28回	平面ドレープ	平面ドレープの下絵
29回	平面ドレープ	生地、レース、リボン等で半立体の服を作る
30回	平面ドレープ/総復習	生地、レース、リボン等で半立体の服を作る/実技のレッスン

科目名	カラー	教員名	杉本 祐子
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>ファッション業界へ就職するために、色彩は全ての職種に共通して重要であるので、基本的な内容について習得する。現場で必須の色彩の知識を学び、活用・応用できるようにするために、演習を重ねて理解を深める。また、ファッション色彩能力検定にも関連付けた内容とする。</p>		
概要	<p>①色彩の基本 ②配色の基本 ③色彩心理 ④ファッションイメージと色彩 ⑤ファッションカラーコーディネーションの配色技法 ⑥パーソナルカラーの仕組み ⑦ファッション色彩能力検定対策</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩は単独で存在するものではなく、使用する場面や配色による効果が大きく作用するので、基本的な配色の技法を習得すること。 ・伝えたいイメージを的確に表現できるように各自の能力や感性を磨くこと。 ・ファッション色彩能力検定3級あるいは2級取得を目指す。 		
授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストとプリント(オリジナル)を活用して基礎知識を習得する。 ・講義後は必ず演習及び応用編として関連付けた課題を作成し、個性を表現しながら理解を深める。 ・多くの演習や課題に取り組み、各自の気づき、発見で楽しみながら色彩の知識を習得できるようにする。 ・ファッション色彩能力検定対策として3級問題集も使用する。 		
成績評価の方法	<p>◎課題(提出期限も含む) : 課題6(作品数6) 演習5 ○完成度 40% ○創造性 20%</p> <p>◎期末テスト 40%</p> <p>◎授業、課題に対する積極性・授業態度 加点 +0~10%</p> <p>◎出席率 加点 +0~15%</p> <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展鑑賞や新しいトレンドの動向など積極的にチェックし、感性を磨く努力をしてください。 		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	色彩の基本	マンセルカラーシステム、色の三属性、カラーチャート作成
2回	色相と色相環の理解	色相の分類を理解するためのオリジナル色相環の作成
3回	色彩の技術 : 配色の基本 ①	色相を基準にした配色の5種類
4回	〃 : 配色の基本 ②	トーンを基準にした配色の3種類と色彩理論(混色、視覚と色)
5回	〃 : 配色の基本 ③	色彩構成のテクニック、グラデーション、セパレーション他
6回	色彩心理	色の性質、役割、対比効果、色彩の感情効果、錯視
7回	前期の復習、テスト	前期の復習、テスト
8回	ファッションカラーコーディネート技法①	カマイユ配色、フォ・カマイユ配色、トーン・オン・トーン配色
9回	〃 ②	トーン・イン・トーン配色、トータル配色、ドミナントカラー配色
10回	〃 ③	トリコロール配色、マルチカラー配色、アクセントカラー配色
11回	ファッション産業と色彩	企画段階の色彩、生産段階の色彩、流通段階の色彩、流行色
12回	パーソナルカラーの仕組み	パーソナルカラーの仕組みとカラー診断
13回	ファッション色彩能力検定対策	検定試験範囲の総復習
14回	ファッションイメージと色彩	エレガント、モダン、クラシック他ファッションイメージマップ作成
15回	後期の復習、テスト	前期・後期の総復習テスト

科目名	ファッション論	教員名	上間 常正
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>ファッションについて学び、考えるために必要な基礎的知識。</p> <p>人が服を着ること、身体を飾ることの意味を、伝統的服飾文化から現代ファッションに至るまでの流れを通して解説する。</p> <p>①服を着ることの意味とファッションの歴史</p> <p>②近代・現代ファッションの特色と今後の見通し</p> <p>③ファッションクリエイションの特色、スタイリング・コーディネートとファッションモデルの仕事のクリエイションとはどのようなことなのか</p>		
到達目標	<p>①人はなぜ服を着るのか、身体を飾るのか？ について深い理解を得る。</p> <p>②ファッションの歴史を知ること、ファッションの現状とこれからの可能性を考える能力を高める。</p> <p>③スタイリスト・コーディネーターの仕事に必要なクリエイションとはどのようなことかを知り、それがデザインやビジネスのクリエイションとも深く共通していることを理解できるようになる。</p> <p>また、この仕事にはコミュニケーションの技術がとりわけ必要なことを理解すること。</p>		
授業の方法	<p>講義形式を基本とするが、スライドやビデオをなるべく使って理解の手助けとする。</p> <p>テーマによっては質問を投げかけて学生の意見参加を求め、かつ成績評価の参考とする。</p> <p>内容によっては感想文やレポートの提出を求める。</p>		
成績評価の方法	<p>①出席率と授業態度 40%</p> <p>②感想文・レポート 40%</p> <p>③質問への答えによる理解力の判定 20%</p> <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

回数	授業テーマ	授業内容
1回	ファッションの基礎知識	人はなぜ服を着るのか ファッションと流行
2回	ファッションの楽しさ	2018年秋冬コレクションのスライド解説
3回	ファッションの歴史 ①	人はいつから服を着たのか？ 服の基本形
4回	” ②	近代ファッションの成立と特色
5回	” ③	オートクチュールの成立とデザイナーの出現
6回	” ④	プレタポルテの出現とブランドビジネスの拡大
7回	ファッション業界の仕組み	川上から川下までの流れと各仕事の役割
8回	スタイリスト・コーディネーター論	どのような仕事か クリエーションの必要性
9回	スタイリストの手の内	有名スタイリスト・コーディネーターの仕事の実例紹介
10回	ファッションモデル論	モデルの役割とは 身体表現のクリエイション
11回	ファッショントレンドについて	トレンドの意義と取り入れ方
12回	スタイリスト・コーディネーター、モデル	共通する技術について
13回	ファッション発信の現場	マーク・ジェイコブスのコレクション舞台裏のドキュメント映画と解説
14回	ファストファッションと東京のリアルクローズ	その現状とこれからの方向
15回	全体のポイントの復習	覚えておくべきポイント 今後のファッションの可能性

科目名	素材	教員名	小笠原 宏
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション素材として基本的な繊維・糸、織物・編み物など、服地の特性や、それぞれの効果・用途を学習する。 ・アパレルで使用頻度の高い服地(綿・麻・毛織物・絹・化合織・複合素材・ジャージーなど)基本服地100種ほどを学ぶ。 ・服地の良否の見分け方やデザインにマッチした服地素材のセレクトの仕方を学ぶ。 ・近年開発されている新素材の特性・用途と、今後のテキスタイルの方向性について学ぶ。 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基本素材の特性・用途を確実に理解すること。 ・素材ごとの欠点・注意点や、加工の仕方によるその素材のメリット・デメリットを理解し、製品(洋服)の取り扱いが正しくできるようになること。 ・新素材の動向を知ること。 		
授業の方法	<p>基本的な素材の特性を理解できるように、繰り返し講義を行う。</p> <p>さらに、服地のサンプルを多く取り入れ、実際に触って、服のデザインにマッチした素材のあり方を理解できるように訓練する。</p> <p>基本的な織物の組織を理解するとともに、デザイン力(感性)を高める訓練として、柄作成の実習を行う。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・素材のテスト 60% ・実習での課題評価 40% ・出欠席 ±0~15% ・授業参加意欲 +0~10% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項			

回数	授業テーマ	授業内容
1回	テキスタイルガイダンス	素材(テキスタイル)とは 原料から製品になるまで
2回	繊維について	繊維の分類 (A天然繊維・B化学繊維)
3回	A天然繊維 植物繊維(綿)	綿素材の品質 繊維の形状と特性
4回	'' (麻)	麻の種類と品質 繊維の形状と特性
5回	A天然繊維 動物繊維(絹)	絹素材の品質 繊維の形状と特性
6回	'' (羊毛)	羊毛素材の品質 繊維の形状と特性
7回	'' (獣毛)	主な獣毛素材(カシミア、キャメル、アルパカ、モヘア他)の特性
8回	B化学繊維 再生繊維	再生繊維(レーヨン、キュプラ、テンセル他)の種類と主な特性
9回	'' 半合成繊維	半合成繊維(アセテート、トリアセテート他)の種類と主な特性
10回	'' 合成繊維・複合素材	化合繊と複合素材の主な特性 近年の新素材
11回	糸について A天然繊維糸	綿・麻・絹・羊毛の糸の特性
12回	'' B化学繊維糸	化学繊維糸の特性 意匠撚糸の種類と特性
13回	織物について	三原組織 組織別の主な特性
14回	編物(ニット)について	編物の特性 「編」と「織」の違い
15回	緯編と経編	編物の組織 編物の形状からの特性と欠点・注意点

科目名	英会話(シニアコース)	教員名	SUZANNE STEINER
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>英会話を学ぶ上では、相手が話していることを理解し、自分が思っていることを相手に伝えることができるようになることが重要です。多くの学生は英語は難しいと思っていますが、苦手意識を捨てて、意欲的に授業に参加し、トライしてみることで、自分が「解る&出来る」ことに気づき、それを繰り返すことで、「解る&出来る」といった気持ちが膨らんでいきます。授業では、日常会話の他、海外旅行で役立つ会話、ファッションに関連する会話など、英語で簡単なコミュニケーションがとれるようになることを目指します。英語でのコミュニケーションがとれるようになると、旅行、友達、仕事など、人生の幅が広がりますので、皆さんに、そういった広い世界を知ってもらえるための手助けをしたいと思っています。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人との英語での簡単なコミュニケーションがとれるようになること。 ・日常会話やビジネス会話の基礎を理解し、就職後、仕事に活かすことができるようになること。 ・英語でのコミュニケーションにより、広い世界を知り、豊かな人生を送ること。 		
授業の方法	<p>楽しい英語で、楽しくコミュニケーションし、英語に対する恐怖心をなくすことが基本になります。</p> <p>毎回の授業の始めに、教師が学生に英語で簡単な質問をし、学生は英語でそれに答える訓練をします。</p> <p>そのあと、テキスト&CDおよび教師が用意したレジュメを使用し、リスニングや会話のロールプレイングを行います。授業中はいつでも学生が教師に質問できるので、積極的に質問して、解らないことはその場で解決するようにしてください。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率 20% ・授業態度(参加意欲) 20% ・テスト 60% ・フォローのための作文 +30% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>テキストとして「FASHIONABLE ENGLISH a language course for design students」(南雲堂)を使います。</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	オリエンテーション、Placement Test
2回	0 IT'S NICE TO MEET YOU!	教師と会話、テキスト(Meeting People)・日常会話ロールプレイング
3回	1 WHAT SHALL I WEAR?	教師と会話、テキスト(Clothes and Apparel)・日常会話ロールプレイング
4回	↓	教師と会話、テキスト(Clothes and Apparel)・日常会話ロールプレイング
5回	2 WHAT COLOR IS IT?	教師と会話、テキストブック(Colors and Patterns)・日常会話ロールプレイング
6回	↓	教師と会話、テキストブック(Colors and Patterns)・日常会話ロールプレイング
7回	3 WHAT'S IT MADE OF?	教師との会話、テキスト(Materials)・日常会話ロールプレイング
8回	↓	教師との会話、テキスト(Materials)・日常会話ロールプレイング
9回	↓	教師との会話、テキスト(Materials)・日常会話ロールプレイング
10回	4 DO THEY MATCH?	教師との会話、テキスト(Coordination)・日常会話ロールプレイング
11回	↓	教師との会話、テキスト(Coordination)・日常会話ロールプレイング
12回	↓	教師との会話、テキスト(Coordination)・日常会話ロールプレイング
13回	5 WHAT'S HOT AND WHAT'S NOT?	教師との会話、テキスト(Styles and Trends)・日常会話ロールプレイング
14回	↓	教師との会話、テキスト(Styles and Trends)・日常会話ロールプレイング
15回	↓	教師との会話、テキスト(Styles and Trends)・日常会話ロールプレイング
16回	6 WHAT DOES HE LOOK LIKE?	教師との会話、テキスト(Describing People)・日常会話ロールプレイング
17回	↓	教師との会話、テキスト(Describing People)・日常会話ロールプレイング
18回	↓	教師との会話、テキスト(Describing People)・日常会話ロールプレイング
19回	7 WHAT'S YOUR PLACE LIKE?	教師との会話、テキスト(Home Decorating)・日常会話ロールプレイング
20回	↓	教師との会話、テキスト(Home Decorating)・日常会話ロールプレイング
21回	↓	教師との会話、テキスト(Home Decorating)・日常会話ロールプレイング
22回	8 WHERE DID YOU GET IT?	教師との会話、テキスト(Shops and Cafes)・日常会話ロールプレイング
23回	↓	教師との会話、テキスト(Shops and Cafes)・日常会話ロールプレイング
24回	↓	教師との会話、テキスト(Shops and Cafes)・日常会話ロールプレイング
25回	9 HOW DO YOU MAKE IT?	教師との会話、テキスト(Sewing and Cooking)・日常会話ロールプレイング
26回	↓	教師との会話、テキスト(Sewing and Cooking)・日常会話ロールプレイング
27回	↓	教師との会話、テキスト(Sewing and Cooking)・日常会話ロールプレイング
28回	10 HOW OFTEN DO YOU GET A HAIR CUT?	教師との会話、テキスト(Daily Routines)・日常会話ロールプレイング
29回	↓	教師との会話、テキスト(Daily Routines)・日常会話ロールプレイング
30回	↓	教師との会話、テキスト(Daily Routines)・日常会話ロールプレイング

科目名	英会話(エレメンタリーコース)	教員名	JERRY SCHLEGEL
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>英会話を学ぶ上では、相手が話していることを理解し、自分が思っていることを相手に伝えることができるようになることが重要です。多くの学生は英語は難しいと思っていますが、苦手意識を捨てて、意欲的に授業に参加し、トライしてみることで、自分が「解る&出来る」ことに気づき、それを繰り返すことで、「解る&出来る」といった気持ちが膨らんでいきます。授業では、日常会話の他、海外旅行で役立つ会話、ファッションに関連する会話など、英語で簡単なコミュニケーションがとれるようになることを目指します。英語でのコミュニケーションがとれるようになると、旅行、友達、仕事など、人生の幅が広がりますので、皆さんに、そういった広い世界を知ってもらえるための手助けをしたいと思っています。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人との英語での簡単なコミュニケーションがとれるようになること。 ・日常会話やビジネス会話の基礎を理解し、就職後、仕事に活かすことができるようになること。 ・英語でのコミュニケーションにより、広い世界を知り、豊かな人生を送ること。 		
授業の方法	<p>楽しい英語で、楽しくコミュニケーションし、英語に対する恐怖心をなくすことが基本になります。</p> <p>授業は、テキスト&CDおよび教師が用意したレジュメを使用し、リスニングや会話のロールプレイングを行います。</p> <p>授業中はいつでも学生が教師に質問できるので、積極的に質問して、解らないことはその場で解決するようにしてください。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト 60% ・授業態度(参加意欲) 40% ・出席率 加点+0~30% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>テキストとして「PASSPORT2」(OXFORD UNIVERSITY PRESS)を使います。</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	オリエンテーション 、 Placement Test
2回	1.What's the purpose of your visit?	Listening、Conversation 、 Role play
3回	↓	↓
4回	↓	Review with worksheet and speaking practice
5回	2.How much is it?	Listening、Conversation 、 Role play
6回	↓	↓
7回	↓	Review with worksheet and speaking practice
8回	3.When is the next train to Xi'an?	Listening、Conversation 、 Role play
9回	↓	↓
10回	↓	Review with worksheet and speaking practice
11回	1～3の復習	テストのための復習
12回	テスト	テスト、まとめ
13回	4.The TV is broken.	Listening、Conversation 、 Role play
14回	↓	↓
15回	↓	Review with worksheet and speaking practice
16回	5.What is there to see?	Listening、Conversation 、 Role play
17回	↓	↓
18回	↓	Review with worksheet and speaking practice
19回	6.I'd like to rent a snowboard, please.	Listening、Conversation 、 Role play
20回	↓	↓
21回	↓	Review with worksheet and speaking practice
22回	7.Tell me about your country.	Listening、Conversation 、 Role play
23回	↓	↓
24回	↓	Review with worksheet and speaking practice
25回	8.How was your weekend?	Listening、Conversation 、 Role play
26回	4～7の復習	テストのための復習
27回	テスト	テスト、まとめ
28回	8.How was your weekend?	Listening、Conversation 、 Role play
29回	↓	Review with worksheet and speaking practice
30回	Free conversation	Free conversation

科目名	フランス語	教員名	TOUSCOZ PHILIPPE-JEAN
授業時数・単位	45 時間 1.5 単位	対象クラス	FM 科 1 年
授業テーマ・概要	<p>初めてフランス語を学ぶ人のための、初級レベルのフランス語会話をマスターします。</p> <p>概要：挨拶、数の数え方など、まずは会話の基本を習得します。</p> <p>フランス語の基本文法や語彙(ボキャブラリー)を学びます。</p> <p>フランス語特有の発音・アクセントを習得します。</p> <p>いろいろな場面を想定して、街中で道を尋ねられた時の会話や、フランスに旅行した時に必要な会話など、生きたフランス語会話を身につけます。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フランス語での挨拶や簡単な会話ができるようになること。 ・基本的な語彙を、できるだけたくさん覚えること。 ・文法の基本を理解するとともに、フランス語特有の発音を習得すること。 		
授業の方法	<p>毎回初めの15分程度は、基本的な挨拶や会話を繰り返し訓練します。</p> <p>そのあと、テキストを使って、文法を説明しつつ、会話のロールプレイングを行います。</p> <p>教師と学生、学生と学生がフランス語で質問して答えるトレーニングや、歌で発音を覚える練習や、自分の発音を録音して確認するなど、楽しく、分かりやすくフランス語をマスターできるように指導します。</p> <p>日本語での説明も行いますので、安心して受講してください。</p>		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 25% ・授業への参加意欲 25% ・挨拶や基本的な会話の口頭によるテスト 25% ・筆記テスト 25% <p>※成績評価基準は、校内ルール4項(2)に準拠する。</p>		
特記事項	<p>テキストとして「ALTER EGO-1」(Hachette Japon)を使います。</p>		

回数	授業テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	オリエンテーション、フランス語の挨拶
2回	Chapitre1 Les uns, les autres	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
3回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
4回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
5回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
6回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
7回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
8回	Chapitre2 Ici, ailleurs	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
9回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
10回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
11回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
12回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
13回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
14回	Chapitre3 Dis-moi qui tu es	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
15回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
16回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
17回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
18回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
19回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
20回	Chapitre4 Une journe particulire	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
21回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
22回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
23回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
24回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
25回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
26回	Chapitre5 Vie prive, vie publique	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
27回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
28回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
29回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習
30回	↓	挨拶・基本会話のトレーニング、テキストでの文法・リーディング・語彙・発音・会話練習